

京都大学 1982年 入学試験 理系数学 問題2

問題

次の性質をもつ実数 a は、どのような範囲にあるか。

二次方程式 $t^2 - 2at + 3a - 2 = 0$ は実根 α, β をもち、 $\alpha \geq \beta$ とするとき、不等式 $y \leq x, y \geq -x, ay \geq 3(x - \beta)$ で定まる領域は、三角形になる。

解答

$t^2 - 2at + 3a - 2 = 0$ を解くと

$t = a \pm \sqrt{a^2 - 3a + 2}$ となる。

これが二つの実根を持つためには $a^2 - 3a + 2 \geq 0$ が成立しなければならない。

$a^2 - 3a + 2 = (a - 1)(a - 2)$ なので

$a \leq 1$ または $a \geq 2$ の範囲で二つの実根を持つ。

このとき $a^2 - 3a + 2 > 0$ なので実根の小さい方は $a - \sqrt{a^2 - 3a + 2}$ となる。

したがって $y \geq -x$ と $y \leq x$ と $ay \geq 3(x - \beta)$ が三角形をなすためには

$ay = 3(x - \beta)$ が $y = x, y = -x$ のそれぞれと $x > 0$ の範囲で交点を持つ必要がある。

したがって x の方程式 $ax = 3(x - \beta), -ax = 3(x - \beta)$ が解をもってそれが正である必要がある。

$a = 3, -3$ のときはこの方程式は解を持たないので、 $a \neq 3, -3$

つまり

$ax = 3(x - \beta)$ の解 $x = \frac{-3\beta}{a - 3}$ が正

$-ax = 3(x - \beta)$ の解 $x = \frac{3\beta}{a + 3}$ が正

よって

$$\frac{-3a + 3\sqrt{(a-1)(a-2)}}{a-3} > 0$$

$$\frac{3a - 3\sqrt{(a-1)(a-2)}}{a+3} > 0$$

$a < 0$ では

$-3a > 0$ より $\frac{-3a + 3\sqrt{(a-1)(a-2)}}{a-3} < 0$

$0 < a \leq 1$ では

$a + \sqrt{(a-1)(a-2)} > 0$ なので $a - \sqrt{(a-1)(a-2)}$ の正負は $(a - \sqrt{(a-1)(a-2)})(a + \sqrt{(a-1)(a-2)}) = a^2 - a^2 + 3a - 2 = 3a - 2$ の正負と一致する。

よって

$a < \frac{2}{3}$ のときは負、 $a > \frac{2}{3}$ のときは正

よって $0 < a < \frac{2}{3}$ のとき

$$\frac{-3a + 3\sqrt{(a-1)(a-2)}}{a-3} > 0$$

しかしそのとき $3a - 3\sqrt{(a-1)(a-2)} < 0$ なので

$$\frac{3a - 3\sqrt{(a-1)(a-2)}}{a+3} < 0$$
 となり成立しない。

$2 \leq a < 3$ では

$a - \sqrt{(a-1)(a-2)}$ の正負は $(a - \sqrt{(a-1)(a-2)})(a + \sqrt{(a-1)(a-2)}) = a^2 - a^2 + 3a - 2 = 3a - 2$ の正負と一致する

$$3a - 2 > 0 \text{ より } \frac{-3a + 3\sqrt{(a-1)(a-2)}}{a-3} > 0$$

$$\frac{3a - 3\sqrt{(a-1)(a-2)}}{a+3} > 0$$

となり成立する。 $a > 3$ においては $-3a + 3\sqrt{(a-1)(a-2)} < 0$ より $\frac{-3a + 3\sqrt{(a-1)(a-2)}}{a-3} < 0$ となり成立しない。

以上より

条件が成立するのは

$$2 \leq a < 3$$

証明終了